

平成24年度 第18回 茨城県予選大会
女子決勝

チーム名		12		11		チーム名
龍ヶ崎	63	13	VS	2	33	並木
		16		10		
		22		10		

龍ヶ崎はハーフマンツーマン。並木は2-1-2のハーフディフェンス。
先制点は龍ヶ崎⑥。負けじと並木も④のゴールで応戦。
龍ヶ崎は⑤がフロントでボールを奪い連続得点。
並木も⑬のバスケットカウントで離されない。
並木⑧のブザービートで1Q終了。龍ヶ崎12-11並木。

龍ヶ崎オールコートマンツーマン。並木は2-2-1プレスからの2-1-2ディフェンス。
こうちゃく状態から龍ヶ崎④のバスケットカウントで試合が動き出す。
攻めあぐむ並木がたまらずタイムアウト。しかし、流れは変わらず、龍ヶ崎⑨、④の連続得点で点差が開く。
並木は⑤のドライブから⑫がリバウンド、そしてシュート。これが初得点。
その後も龍ヶ崎は④を中心に得点を重ねる。龍ヶ崎25-13並木。

龍ヶ崎7番のインサイドでスタート。すかさず並木も④が得点を返す。
龍ヶ崎はオールコートマンツーマン、並木の⑤に対してフェイスガードのディフェンス。
並木はハーフマンツーマンのディフェンス。
龍ヶ崎④のバスケットカウント、⑦、⑤の連続得点、並木も負けじと⑧、④が得点。
龍ヶ崎は⑪のバスケットカウントでさらに点差が開く。龍ヶ崎41-23並木。

並木⑦のドライブからスタートし、並木は2-2-1のゾーンプレス。
龍ヶ崎は⑪、④の連続得点。並木⑥、⑦の得点で食い下がる。
その後も龍ヶ崎のオールコートマンツーマンを並木は攻めあぐねる。
龍ヶ崎④、⑪、⑦の速攻で加点。たまらず並木がタイムアウト。
しかし流れは変わらず、龍ヶ崎が着実に得点を重ね試合終了。
関東王者龍ヶ崎の強さを見せつける試合だった。

(戦評) 岩田成弘(県南B)